

# 令和3年度 筑西市行政評価に係る外部評価結果

## 《評価の見方》

### 【来年度の方向性】

- 拡充（事業内容を充実するもの）
- 見直し（目的や規模を変えないで、執行方法を工夫するもの）
- 現行どおり
- 縮小（規模を減らしたりするもの）
- 休止・廃止・終了（一時中断するもの、当初の目的の達成や他の事業との統合により事業実施を終了するもの、事業が完了等で終了したもの）

### 【コメント欄】

外部評価委員から提出された意見書のうち、各事業に対するコメントを記載。

## ■重点プロジェクト1：魅力UPプロジェクト

事務事業評価1	事務事業名		観光資源開発事業	
	評価		人数	コメント
	来年度の方向性	○	拡充	3
		見直し	1	
		現行どおり	2	
		縮小	0	
		休止・廃止・終了	0	

## ■重点プロジェクト2：安全・安心プロジェクト

事務事業名		玉戸・一本松線整備事業			
		評価	人数	コメント	
事務事業評価2	来年度の方向性		拡充	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 財政を含め推進していただきたい。</li> <li>・ 市街地の環状道路、重要な都市計画道路であり、早急な整備促進を図るべき。</li> <li>・ 令和6年度の完成目標を前倒しし、事業の早期完成、早期供用開始を目指していただきたい。</li> <li>・ 利便性を考え、早急な事業完了を望んでいる。</li> <li>・ 旧下館市内の活性化を望み、早期開通を計る。</li> </ul>
			見直し	0	
		○	現行どおり	4	
			縮小	0	
			休止・廃止・終了	0	

## ■重点プロジェクト3：若者移住・定住プロジェクト

事務事業名		人口対策緊急プロジェクトに係る事業			
		評価	人数	コメント	
事務事業評価3	来年度の方向性		拡充	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人口減少は最大の課題であるので、真剣に取り組んでいかなければならない。</li> <li>・ 新婚世帯を対象とした諸費用の支援などではなく、児童生徒に係る教育費の無償化など、根本的な事象への支援、安心して子供を産み、育てる制度を作り、持続的な発展を図るべき。</li> <li>・ 人口を増やすためには、まず働く場の提供が第一。工業団地の造成など働く環境づくりを。</li> <li>・ 空き店舗利活用事業については、条件を緩和したこともあり、予算額をもう少し増額してもよいのではないかと。</li> <li>・ いろんな世代や、外国人に対しても優しい支援が進められており、うれしく思う。人口対策の成果は先にならないとわからないと思うが、さらにPRや別の事業も考えながら、拡充して行ってほしいと思う。</li> <li>・ 県内でも人口減少幅が上位であり、喫緊の課題である。企業誘致、災害のない市等、他部署と連携し取り組む。</li> </ul>
			見直し	1	
		○	現行どおり	3	
			縮小	0	
			休止・廃止・終了	0	

## ■重点プロジェクト4：人づくりプロジェクト

事務事業名		小中一貫教育推進事業			
		評価	人数	コメント	
事務事業評価4	来年度の方向性	○	拡充	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明野地区義務教育学校整備事業を第一に進め、下館地区の小中一貫教育を考えていただきたい。</li> <li>・小中一貫教育には一長一短があること強く感じている。スクールバスの運航経費が莫大になり、それが持続することが懸念される。</li> <li>・教育の本来の目標である「学力の向上」や新しい課題である「GIGAスクール構想」の高いレベルでの実現に向け、事業の拡充をお願いしたい。</li> <li>・今後は児童生徒の教育に関わる取組内容や、その他の課題解決に向けて細かいことが出てくると思う。他校の先行事例を参考にしたり、いろいろなシミュレーションして取り組んでいていただきたい。また、他地区でも適正規模、適正配置の必要があるので、さらに準備を進めてほしいと思う。</li> <li>・次の義務教育学校の選定、下館北中学校の利用方法等を検討すべき。</li> </ul>
			見直し	0	
		○	現行どおり	3	
			縮小	0	
			休止・廃止・終了	0	

## ■重点プロジェクト5：未来への先駆けプロジェクト

事務事業名		公共施設適正管理事業			
		評価	人数	コメント	
事務事業評価4	来年度の方向性		拡充	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下館地区の小学校のあり方について検討すべき。</li> <li>・施設の統廃合や機能の集約などは、進めるべきと思われる。体育館等の施設の使用がしづらくなつたとの声の大きいことから、管理業務の委託業者に使用者目線での対応ができるよう指導を徹底してほしい。</li> <li>・これまでは、計画策定ならびに職員研修、市民説明会等の情宣活動が中心であったが、これからは、計画の実践段階に移ることになるため、拡充の方向性となるべき。</li> <li>・公共施設は住民の豊かな生活を支える大切な場所であることは、皆が承知していることであるが、財政、人口問題と関連して適正配置を進めていくことは重要であると思う。スケジュールに沿って現行どおり進めてほしい。</li> <li>・箱物に依るのは容易であるが、今あるものをいかに使用（利用）するかが重要である。子々孫々にツケを残さない。</li> </ul>
			見直し	0	
		○	現行どおり	4	
			縮小	0	
			休止・廃止・終了	0	